**2023 年 8 月改訂（第 6 版）
*2020 年 8 月改訂（第 5 版）
医療機器届出番号：13B1X10109000253

歯科材料 6 歯科用印象材料
一般医療機器 歯肉圧排材料
JMDN コード：70882000

3M™ ESPE™ 圧排ペースト

再使用禁止

【禁忌・禁止】
1. 再使用禁止。
2. 重度の歯周病疾患部位、外傷のある部位等、本材のペーストが残留しやすい個所には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造
   塩化アルミニウムを配合したカプセル入りのペースト

	成分
ペースト	マイカ、水、塩化アルミニウム、他

2. 原理
   本材を歯肉溝に注入し、辺縁歯肉を一時的に歯面から排除することでマージン部分が明確になる。

【使用目的又は効果】
本材は、支台歯形成、印象採得などの際に歯肉を圧排するために一時的に用いる。

【使用方法等】
1. 準備
   1) ホイルパックを開封し本材を取り出します。
   2) 本材をレストラティブ ディスペンサーに装着し、しっかり固定されていることを確認します。
   3) キャップを取り外し、破棄します。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   (1) ホイルパックの開封は使用の直前に行うこと。また、キャップの取り外しは、本材を歯肉溝に流し込む直前に行うこと。
   (2) カプセルの先端は切断しないこと。鋭利になることで歯周組織を傷つける恐れがあります。
   4) 口腔内に塗布する前に、練板紙などに少量を試し出ししてから使用してください。
2. 歯肉圧排
   1) 歯肉溝を水洗し、軽く乾燥させてください。
   2) カプセルの先端を歯肉溝に挿入し歯肉溝を広げます。
   3) ペーストを歯肉溝に注入しながら、歯肉溝内のカプセルの先端をゆっくりと、均一に歯に沿わせて動かします。余剰なペーストが歯肉溝から出てくるまで歯の全周に十分な量を注入します。
   4) より多く歯肉溝を広げる必要がある症例の際には、圧排糸と併用して使用することが可能です。
   5) 適用後、最低２分間そのままの状態にしておきます。圧排中は防湿をしてください。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   組織に炎症等の傷害を与えないように、長時間ペーストを適用しないこと。
3. 除去
   1) 圧排完了後、スリーウェーシリンジ（水とエアー）とバキュームを併用して歯肉溝からペーストを完全に除去します。
   《使用方法等に関連する使用上の注意》
   患者がペーストを飲み込まないように注意すること。
   2) ペーストが口腔内に残留しないように、本材を用いた歯とその周囲を注意深く確認します。

【使用上の注意】
重要な基本的注意
1. 医療従事者を守るために保護めがねなどを着用すること。
   万一、眼に入った場合には、すぐに大量の流水で十分に洗浄して専門医（眼科医）の診察を受けること。
2. 組織に炎症等の傷害を与えないように、長時間ペーストを適用しないこと。また口腔内に本材のペーストを残留させないこと。
3. 本材のペーストは金属を腐食させるため、インスツルメントに付着したペーストは直ぐに水洗すること。

【保管方法及び有効期間等】
1. 保管方法
   15－25℃で保管すること。
2. 有効期間
   包装に記載［自己認証(製造元データによる)］

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者
* 名称：スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
** TEL：0120-332-329（カスタマーコールセンター）

3M、ESPE は 3M 社又はその関連会社の商標です。

保証：品質不良が明らかにされた場合は、同数量の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。